

2015年の稲作

岐阜の山里で稲作作りを始めて今年で7回目となりました。
 毎年、稲作作業は同じですが、生育状況は毎年異なっています。天候に左右される事が大きくその中でも稲の穂が出てから一ヶ月で違いが出てくるようです。今年7月4日に例年より5日早く穂が出ました。6月は雨模様でしたが7月中旬以降天候に恵まれましたが、8月下旬から雨の日が多くなり刈り入れは大変苦労しました。以下の写真は8月下旬の刈り入れ前の棚田です。



最上段の田んぼから棚田を見下ろした風景です。他の田んぼも入れて28aになりますが、世話するのも限度か？と体力の衰えも感じています。



棚田は全部で13枚。一番下からの風景です。一番上の山裾中央から右に向け見えるなだらかな丘陵？は「茶畑」。その右下側濃い緑の斜面には「しきび」を作っています。

アキタコマチの稲穂が垂れて(お辞儀)いる姿を見ると少し心が豊かになってくる気がします。



静岡県で事故があった電気柵ですが、この事故とは別物で電池駆動で昇圧パルス10KVで動作しています。

毎年刈り取った草を畦際に放置、自然堆肥化させます。翌年春田んぼに入れ土作りをします。

- 農業日誌(銘柄アキタコマチ)
- 3月28日一回目田お越し
- 4月22日二回目田お越し
- 4月27日代掻き
- 5月 1日田植え
- 7月 4日出穂
- 8月18日落水
- 8月25日から刈り入れ